

## 各会派から 市長に質問!

小谷野剛市長は令和3年度の市政運営の基本的な考えと重点施策の概要を述べ、その市長の施政方針に対して、各会派は文書で質問しました。その主な項目の要旨をお知らせします。



### テーマ1 若い世代を増やす

**問** 親元同居・近居支援はこれまで多くの若い世代の転入を実現してきたが、今後、更に若者の転入増加を図るための具体的内容は。

**答** 親元同居・近居支援補助制度に加えて、令和2年度から若い世代の住宅取得支援補助制度を実施している。直接的な施策は、これらの制度の活用を促進していく。

### テーマ2 まちと産業に活力を

**問** Saya-Bizのこれまでの相談件数が約2,300件とあり、この実績は大変評価できる。起業数の増加、事業所の収益回復、納税額の増加などの視点での実績、また費用対効果をどう評価するのか。

**答** 令和2年度の相談件数は1,000件を超え、起業件数は7件。相談者の売上げ増加額の合計は2千万円を超えている。特に、コロナ禍で、売上げ減少に直面した多くの事業者の支援に取り組み、高く評価している。

**問** 入曽駅周辺整備事業は、土地区画整理事業区域内で本格的に公共施設の工事を実施するとあるが、自転車駐車をはじめとした西口の整備の進め方は。

**答** 既存の自転車駐車を駅前広場用地として活用し、道路事業として進める。なお、西口の自転車駐車場は、周辺の利用状況調査を踏まえて、設置の手法を検討していく。

**問** 雇用の促進と勤労者福祉の充実について、ハローワーク所沢や県と連携し、求職者と求人者のマッチングに取り組むとあるが、事業内容、開催時期、期待される効果は。

**答** 今年度、企業合同就職面接会や女性のための就活支援セミナーなどを共催し、3年度も実施する。地域企業への関心と雇用のミスマッチの解消が図られ、求職者の早期就職や地域企業の人員確保につながると考える。

### テーマ3 楽しめる健康高齢社会を

**問** 障害者のための地域生活支援拠点等事業では、どこに拠点が置かれ、どのようなサービスが障害者や家族に提供され、いつまでに整備されるのか。

**答** 3年度中に、障害者基幹相談支援センター、相談支援事業所、短期入所サービス事業所などで体制を整備し、介護者の緊急事態時に障害者が生活を続けていくための相談や一時受け入れを行う。

### テーマ4 市政運営をみんなの力で

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響で浮き彫りになった課題と、その解決への取り組みは。

**答** 可能な社会を維持するため、選択と集中により行財政改革を進め、地方自治体デジタルトランスフォーメーションに取り組むことで、市民がデジタル化の恩恵を享受できるよう進めていく。

**答** 従来の書面主義、押印主義、対面主義では事業継続が困難となることから、持続

### 結びに

**問** 人の『絆』が、新型コロナウイルスの感染を拡大させている原因だとは考えられない。新型コロナウイルスの感染を拡大させている原因をどう認識しているか。

**答** 政府の感染症対策分科会では、感染リスクが高まる「5つの場面」を挙げている。この見解を踏まえ、家族、職場など人間関係が近い間柄での感染防止策を講じない接触などが感染拡大の原因であると認識する。

## 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた狭山市議会の対応

### 1 令和3年第1回定例会の議会運営を協議しました

2月2日に緊急事態宣言が発出され、3月7日まで延長される中、職員は交代制在宅勤務の体制を継続しており、今後も、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に関わる事務や、新型コロナウイルスワクチンの予防接種に関わる事務が本格化すると見込まれています。これらの現状を踏まえて、令和3年第1回定例会の会議時間を可能な限り、短くすることに関して、会派代表者会議及び議会運営委員会において協議し、以下のとおりとしました。

#### ▶市長の施政方針について

市長の施政方針に対する質問と答弁は、文書によるやりとりとしました。施政方針とこれに対する文書質問及び答弁の内容については、市議会公式ホームページと狭山市議会第1回定例会会議録(6月上旬完成予定)の巻末に参考資料として掲載します。

また、3ページには、一部の質問と答弁の要旨を掲載しています。



▲市長の施政方針に対する質問とその答弁の全文を掲載しています。(市議会ホームページの二次元コード)

#### ▶一般質問について

一般質問については、各会派で協議のうえ、会議時間の短縮に配慮し、行うこととしました。

#### ▶委員長報告について

委員長報告については、会議規則第40条第3項の規定により、会議に諮って委員長報告の一部を省略しました。経過などを記載した報告書については、市議会公式ホームページと狭山市議会第1回定例会会議録(6月上旬完成予定)の巻末に参考資料として掲載します。

※冊子の本会議会議録は市役所1階情報公開コーナー及び市立図書館でご覧いただけます。



▲委員長報告の全文を掲載しています。(市議会ホームページの二次元コード)

### 2 市議会における感染予防対応マニュアルを作成しました

新型コロナウイルス感染症等の感染拡大を防ぐため感染予防対策を講じるとともに、今後、市議会議員またはその同居家族が新型コロナウイルス感染症等に感染した場合に、迅速かつ適切な対応を行い、感染の拡大防止を図ることを目的に作成しています。

自宅での検温やマスクの着用、会議室の換気など、議会内での感染予防対策の基本的な事項を定めるほか、議員等に症状がある場合の議長への報告体制と議会運営の対応をフロー図で示しています。



▲市議会における感染予防対応マニュアルの全文を掲載しています。

### 3 引き続き、傍聴を希望される方へご協力をお願いしています

引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、傍聴される際は、次のことにご配慮をお願いいたします。

- 発熱など風邪の症状がある方や体調がすぐれない方は、傍聴をお控えください。
- 傍聴受付の際、体温測定にご協力をお願いします。体温測定は、非接触体温計により職員が行います。
- 議場や委員会室への入退場時にマスクの着用と手指の消毒をお願いします。
- 傍聴者間の距離を確保するため、傍聴席の使用を一部制限しています。

